

患者さまへ

「千葉西総合病院入院患者の神経外傷転倒転落の検討」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての以下の情報を公開することが必要とされています。

なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	2024 年 4 月より 2025 年 3 月までに千葉西総合病院院内で転倒転落してしまった患者さま。
2 研究目的・方法	<p>一般病床における転倒・転落発生率は、今後、上昇していくことが見込まれております。高齢者の方の転倒・転落は「脆弱性骨折」につながり、生命予後にも影響を及ぼすことが知られております。転倒・転落は、例えば頭蓋内出血などに直結しかねません。このため「転倒・転落防止」が医療安全上、極めて重要なテーマとなります。「転倒・転落に関する死亡事例」の再発防止に向けて、千葉西総合病院での医療安全部門の取り組み・体制の実証評価を行うことを目的に、既に得られている診療録の情報から調査いたします。</p> <p>研究の期間:施設院長許可(2025 年 11 月予定)後～2026 年 3 月</p>
3 情報の利用拒否	<p>情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。また、同意いただいた後であっても、いつでも撤回できます。その場合は、「6. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。</p> <p>ただし、同意の撤回またはご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。</p>
4 研究に用いる情報の種類	受傷状況(時間帯、場所、活動中か否か)、原疾患、合併症、内服薬、受傷時の検査値等
5 個人情報の取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
6 お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>研究責任者・照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 千葉西総合病院・脳神経外科 主任部長 熊井 潤一郎 千葉県松戸市金ヶ作 107-1 連絡先:047-384-8111</p>